

かんきょう観察会報告No.157
活動グループ名：板橋区の蝶を調査する会

観察日時：2023年6月4日(日)

観察地域：光が丘公園北交番前、光が丘公園（トンボ池（水生昆虫誘致池）～あけぼの橋～くすの木広場～バードサンクチュアリ前～鑑賞池～テニスコート脇～バーベキュー広場～光が丘公園北）

参加者：神山・川口・小林・佐藤・塩田・荘司・長澤・宮崎・山下・渡邊（10人）

当日の天気：晴れ

観察結果

アゲハチョウ科

- ① アオスジアゲハ
- ② アゲハ
- ③ クロアゲハ

シロチョウ科

- ① キタキチョウ
- ② スジグロシロチョウ♂
- ③ モンシロチョウ

タテハチョウ科

- ① アカボシゴマダラ
- ② コミスジ
- ③ ツマグロヒョウモン♂
- ④ テングチョウ
- ⑤ ヒメジャノメ
- ⑥ ホシミスジ♂♀

シジミチョウ科

- ① ベニシジミ
- ② ムラサキシジミ
- ③ ヤマトシジミ
- ④ ルリシジミ♂

セセリチョウ科

- ① キマダラセセリ

観察概要

台風2号の影響により、日曜日に延期しての観察会です。観察当日は晴れ、気温も高く絶好の観察日和となりました。

午前9時半に光が丘公園北交番前付近に集合し、観察を始めました。集合場所で待ち合わせをしている間に、アオスジアゲハ・クロアゲハを観察しました。ここから、水生昆虫誘致池（トンボ池）がある公園方面に移動しました。公園に入る所にカラスザンショウの低木が5本程植えられており、この木の葉にアゲハ類の卵？（持ち帰ったが、孵化しなかった）が付いていました。この周辺では、キタキチョウ・モンシロチョウ・コミスジ・ホシミスジ♀・ヤマトシジミ・ルリシジミが観察できました。

10時25分にトンボ池に着きました。トンボ池の南側にあったクヌギ・コナラの樹木がなくなり、アカシジミ・ウラナミアカシジミ・ミズイロオナガシジミの減少が気になっていましたが、昨年と同様にこの場所では観察出来ませんでした。観察出来たのは、アゲハだけでした。

10時35分に本園に移動し、「クスノキ広場」方面に進んでいく途中で、スジグロシロチョウ・モンシロチョウ・テングチョウ・キマダラセセリを観察しました。

11時15分に「クスノキ広場」に到着し、昼食を摂りながらの観察となりました。例年になく、蝶が現れません。ここで観察できたのは、キタキチョウ・テングチョウでした。

12 時にここからバードサンクチュアリ辺りに移動し、ベニシジミと昨年も観察したラミーカミキリ（外来種・イラクサやムクゲを食草とし、関西地方では生息していましたが、最近関東地方にまで生息地を広げているようです）を観察しました。

12 時 30 分にグランドの珊瑚樹の花が咲いている場所に着きました。ツマグロヒョウモン・アオスジアゲハが飛び回っていました。

ここから赤塚新町小学校近くのユキヤナギ・シモツケがある少年サッカー場のそばに移動しました。ここでホシミスジ♀・ムラサキシジミを観察しました。

13 時 10 分に「こども虫あそびひろば」でキタキチョウ・ヤマトシジミを観察しました。

13 時 30 分集合場所近くの自然散策ゾーンに着きました。解散直前に、アカボシゴマダラ・ヒメジャノメ・ヤマトシジミを観察できました。

今日は、17 種の蝶を観察しました。2 年前に確認されたホシミスジは板橋区側の少年サッカー場辺り（赤塚新町小学校周辺）から、光が丘公園北園の牛房出入り口周辺でも観察されるようになっていました。

2023 年 6 月 4 日（日）観察写真



アオスジアゲハ



カラスザンショウの卵



キタキチョウ



スジグロシロチョウ



モンシロチョウ



ツマグロヒョウモン♂



テングチョウ



ヒメジャノメ



ホシミスジ♀裏



ホシミスジ♀表



ヤマトシジミ



ルリシジミ



ラミーカミキリ